

# 体温センサー

## 国内初 非接触IoT体温センサーで24時間リアルタイムに遠隔看視

体温測定が完全自動化 あらゆるシーンに安心・快適・便利を提供します  
急な体温異常も正確判断 介護現場で新たな“見守り”として活躍を期待できます



### 【正確な体温検知を遠隔看視する“体温センサー”】

IoT体温センサーは前額部の上部に40～70cm離してセンサー部分がくるように設置し、非接触型で寝ながらリアルタイムに体温測定します。

本体の中央部にある液晶に測定した体温が表示され、本体単体での体温測定が可能です。

また、アプリとの連携により、遠隔看視や過去履歴の確認、体温異常時のアラートの設定など、様々な機能で利用することが可能となります。

そして、介護現場で用いる当社IoT見守りサービス※「[eMamo \(イーマモ\)](#)」に追加することで、見守り機能をさらに充実させる製品になります。

#### ※【eMamoについて】

「eMamo」は要介護者や高齢者の心拍、呼吸、体温、トイレ回数、室温(湿度)、ドア開閉などのトータルな生活を多種多様な高精度センサーで検知し、AIとIoTで繋がった1つの見守りサービスとして統合、PCやスマホで確認・異常検知できるプラットフォームです。

<https://linkjapan.co.jp/business/whitepaper/emamo/>



### 【介護現場の業務を自動化する“体温センサー”】

多くの介護現場では毎日体温測定を行い、それを記録し入力するという業務があります。この日々の体温測定業務を自動化する事で、記録業務を無くしミスが減少することや、具体的に業務が減ります。1つのアプリ上で管理や情報の共有が容易になることで時間の短縮にもつながります。人材育成や今まで後回しになっていた業務をする事が可能になることから、介護現場の人材不足対策に寄与しストレス低減する製品です。

### 【今後の展開】

超高齢社会の日本では、介護職員不足、介護離職、採用困難、老々介護、孤独死など多くの問題を抱えています。介護現場では必要とする高齢者やそのご家族、または住宅介護や複数居宅介護など、あらゆる介護環境に広めてまいります。また、乳児や妊婦・産後などだけではなく、様々な利用シーンで体温測定は必要とされますので、今後もさらに多くの利用環境に広めてまいります。

アプリと連携して  
遠隔看視できる



## 他社非接触体温計との比較

項目	IoT体温センサー	他社製品
測定距離	40~70cm	3~5cm
継続的に測定	○	×
発熱時のアラート	○	×
測定方法	測定範囲内で複数ポイントを測定し、 平均値を計算する	単一ポイントのみ測定
測定角度	35度	2度
遠隔看視	○	×

# 製品概要

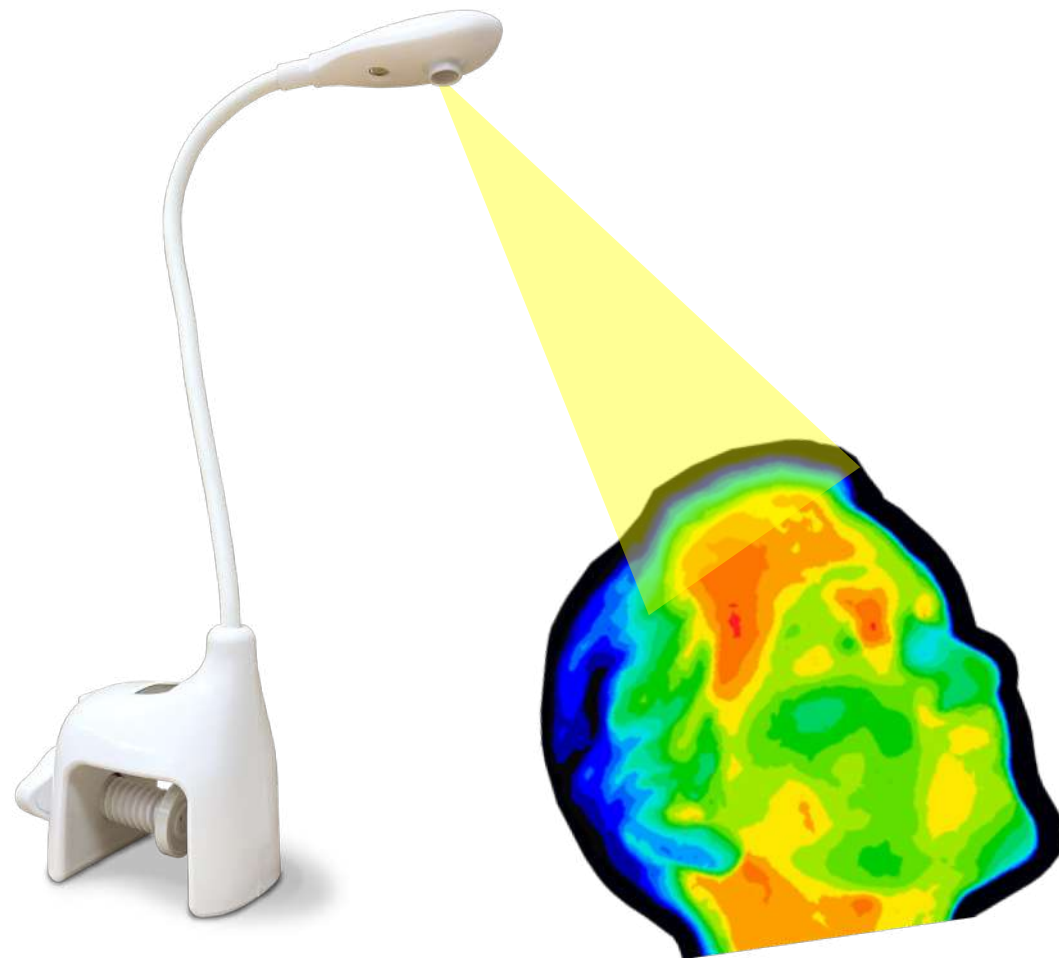
●正式名称：IoT体温センサー

●製品の特長

【体温センサーについて】

製品名	: IoT体温センサー
主な機能	: 非接触型の体温測定（前額部）
測定距離	: センサーから頭部までの距離40～70cm
測定継続時間	: 24時間365日
精度	: $\pm 0.2^{\circ}\text{C}$
外形寸法	: W105mm×D66mm×H145mm
重量	: 210g
電源	: AC5V 1A(MicroUSB)
型番	: T1

※医療法に定められた医療機器ではありません



体温測定のイメージ

# 問い合わせ

電話 : 050-3786-8833

Mail : [info@linkjapan.co.jp](mailto:info@linkjapan.co.jp)

Web : <https://linkjapan.co.jp/contact/for-company/>